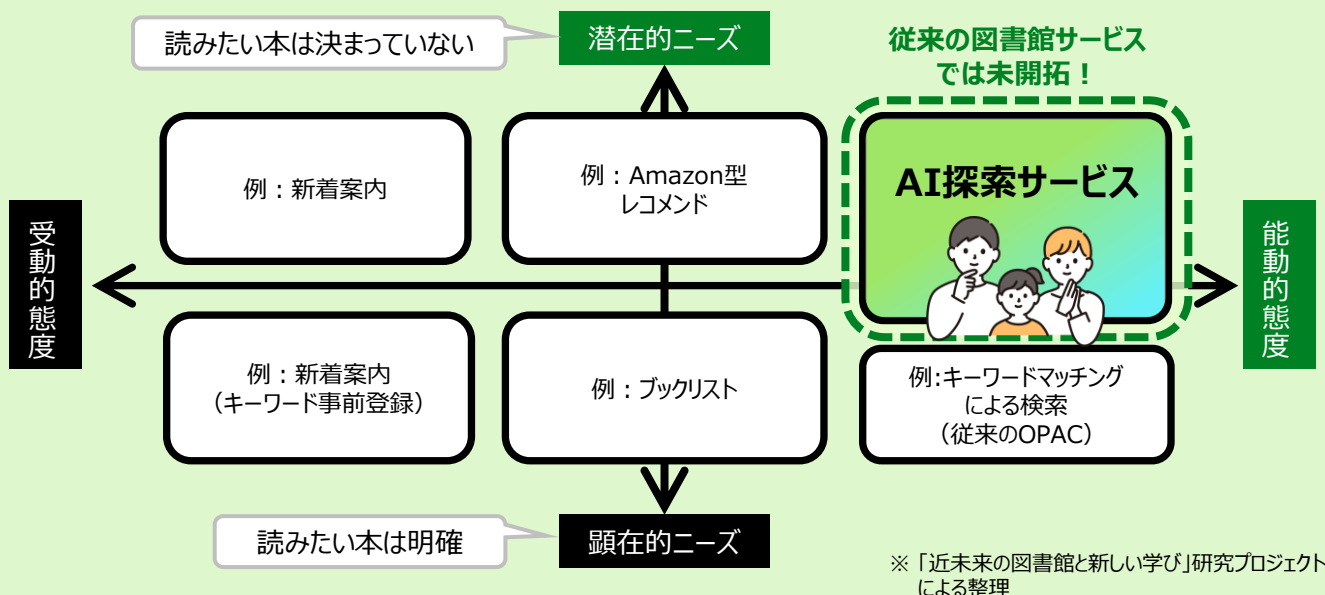


AI探索サービス 共同利用モデル

本サービスはAI技術を活用した本の探索サービスを共同利用モデルにすることで、幅広いお客様の手に届きやすい価格で提供できる新しいサービスです。

従来アプローチできていなかった領域に注目
これまでになかった資料探索体験を提供します



例えば… 今朝テレビで見た『たまご料理特集』が美味しそうだったな…検索してみよう



図書館の蔵書を学習したAIが関連度の高い本を提案
新たな本への興味関心を促進

価格

導入費用に不安を抱えていませんか？



- サービスは気になるけど、予算に合わないかも…
- 以前見積をとった際、かなり高額だったため導入を断念…



共同利用モデル^(※)で幅広く提供可能に！

AIエンジンなどを本サービスを利用する
団体間で共有することで
個別構築よりも安価な提供が可能となりました！



(※)共同利用の詳細は次の通りです

	AI探索サービス	蔵書探索AI（個別構築版）
コンセプト	共同利用モデル	個別ユーザごとの開発
学習データ	共同のMARC	各ユーザの所有する書誌データ
AIエンジン	共通仕様	個別チューニング可能
プラットフォーム	共同のクラウド環境にて運用	各ユーザごとに個別に環境構築

価格詳細につきましては、営業担当までお問い合わせください。

ご参考情報

本サービスは、青山学院大学「革新技術と社会共創研究所」との
共同研究「近未来の図書館と新しい学び」研究プロジェクトにて開発した
蔵書探索を実施するAIサービスです。
導入事例を下記サイトにてご覧いただけます。



富士通Japanと青山学院大学、AIを活用した蔵書探索システムを
開発し、横浜市立図書館に導入

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000221.000093942.html>

お問い合わせ先

富士通Japan お客様センター

0120-835-554

受付時間 9:00～12:00、13:00～17:30
(土日祝日・富士通Japan指定の休業日を除く)

富士通Japan株式会社
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1-5
JR川崎タワー